



教育學術新聞
東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館内
編集兼発行人 小出秀文

2024年 新春創刊号

- 新春創刊会
小原芳明氏、谷岡一郎氏、安酸敏眞氏、竹安采子氏、小出秀文氏(司会)
●年頭所感
●私学関係者紙上名刺交換

- 村田厚氏
●アニメ漫画ゲームの「ミーム」が広がる
●コンテツツリスム
●インドの高等教育事情
●「平和の祭典」パリ五輪の夏へ

2024年 激動する少子社会の高等教育

新春座談会

私学の多様性で未来を拓く
社会構造の変化に対応

小出・明けておめでとうございま
新年は甲戌(きのえ・たつ)という年回りでございませう。甲は、物の始まり、「辰は「伸ぶる、整」という意味があるございませう。全国の各私立大学におかれては、コロナ禍の課題山積の状況下にあつた中、建学の精神の理想を現実化する取り組み、成果が大変実を結ぶ、整う新年にしていただきたいと期待を申し上げます。一万一年間生数80万人を割り込むという急速な少子社会、そして、田安・物価高など、私立学の経営を取り巻く情勢は一

出席者

小原芳明氏 (日本私立大学協会会長、玉川大学理事長・学長)
谷岡一郎氏 (日本私立大学協会副会長、関西支部長、大阪商業大学理事長・学長)
安酸敏眞氏 (北海道大学理事理事)
竹安采子氏 (京都女子大学学長)
司会 小出秀文氏 (日本私立大学協会常務理事、事務局長、教育學術新聞編集兼発行人)



前列左から竹安氏、小原氏、安酸氏、後列左から小出氏、谷岡氏

加盟大学に
最大限力添えを
いすれにせよ、われわれ私学が解決しなければならぬ問題は、いかにして今の法人の体制から新しい法律に見合う体制にスムーズに移行していくか。これは難しい問題が含まれております。理事、評議員の人数や構成も変わるなかで、各法人で誰が誰を選ぶかの手続き論、新制移行の順序、新しい審判行為の文意で、大きな問題を抱えるのではないかと考えます。本協会としては、そうした加盟大学が抱える問題に最大限の力を添え、新体制にスムーズに移行していただくのを考えています。小出・ありがとうございます。続いて、谷岡先生はいかがでしたか。続いて、谷岡先生のお話をどうお聞きしたいと思います。

個性こそ重要
逆に、有名ソノ大学ほど線形的な個性をなくしてしまっているようにも感じます。昨年、気づいた言葉があります。『コナ禍で、エグゼクティブの大規模な選手』(今日)

IFA 法人 MK3 株式会社
学校法人の資金運用はMK3へ
《全国対応》
資金運用については何でもご相談ください(無料)
初級者支援・セカンドオピニオン・運用規程・コスト削減・リスク管理

AJUN 謹賀新年 2024
日本私立大学協会加盟大学
加盟410大学 2024年1月現在
北海道、大分県、富山県、新潟県、群馬県、山梨県、長野県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、岐阜県、京都府、滋賀県、奈良県、三重県、徳島県、高知県、宮城県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、東京都、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、京都府、滋賀県、奈良県、三重県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、鹿児島県、沖縄県